

「SUZURI」でグッズ販売をはじめました！

オリジナルアイテム作成・販売サービス「SUZURI」で、かたくり福祉作業所の利用者が描いた個性溢れる素敵なイラストをTシャツやパーカー、トートバッグ、日用品等オリジナルグッズにして販売しています！「こんな商品が欲しいな〜」とアイデアがありましたら、ぜひかたくり福祉作業所までご連絡ください。一緒に素敵なグッズを作りましょう！商品は掲載している二次元コードから「SUZURI」のECサイトで購入いただけますので、ぜひご覧ください。



新ネリーグッズ 好評発売中！

ネリーグッズに新たに加わった『リフレクターキーホルダー』が好評発売中です！車やバイクのヘッドライトなどの光を反射し、周囲に歩行者の存在を知らせることができるので、安全グッズとしてオススメです♪



練馬区協会の各窓口で販売しています。

公式Xをはじめました！

練馬区協会は、公式Xを開設しました。日頃の取り組みやイベント情報、災害時の情報発信などに活用していきます。ぜひご覧ください！



NEW

X(エックス)

練馬区社会福祉協議会

練馬区協会の情報をいち早くお届けしています。

助成事業説明会を開催します（令和7年度申請・令和8年度配分）

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい運動募金を原資とし、福祉施設利用者のための備品購入や施設の小規模修繕、地域の団体等が主体となる地域福祉活動の費用を助成しています。助成事業の説明会にぜひご参加ください。[要予約]

日時：① 令和7年9月11日(木) 14:00～15:30
② 令和7年9月24日(水) 10:00～11:30
※両日とも説明内容は同じです。どちらかにご参加ください。

場所：① 練馬区役所 本庁舎20階 交流会場
② 練馬区立区民・産業プラザ Coconeri 研修室2

申込：総務係(助成事業担当) TEL.03-3992-5600

練馬区社協へのご寄付をありがとうございます

みなさまからのご寄付は、地域福祉の向上に有効に活用させていただきます。※令和7年2月1日～令和7年5月31日(順不同) 5/31現在

〈一般寄付〉

ぬいぬい様／富士見台富友会様／株式会社ベルク練馬高松店お客様一同様／さくらん歩様／田中博彰様／株式会社角産様／スーパーあまいけ練馬店様／大武久吉様／腰高文子様／化粧品店の牡丹様／練馬区職員互助会様／練馬区立大泉小学校 5 組様／練馬区伝統工芸会様／一般社団法人珠スタ様／練馬区ウォーキング協会様／伊藤博之様／東京土建一般労働組合練馬支部様／東京都立第四商業高等学校 定時制課程 同窓会 四ツ葉会様／宗教法人敬覚寺様 匿名 20 件

合計 1,752,885円

〈練馬ボランティア・地域福祉推進センターへの寄付〉

さくらんぼの会様／田川暁子様／やまびこ様／古布の会様／秋桜様／ボランティア・キルトウエスト様／小澤英雄様 匿名 2 件

合計 173,100円

練馬区社協会員を募集しています！

◆ 練馬区社協会員とは

練馬区社協が行う地域福祉を推進する活動にご賛同いただき、社協を支えてくださるみなさまで。会員のみなさまには、地域の情報や活動内容を掲載した「ねりま社協だより」を年3回お送りしています。また会員のみなさまを対象とした「会員の集い」を年1回開催しています。地域福祉活動を充実させるため、みなさまのご協力を心よりお待ちしております。

◆ 入会方法

- ① 窓口での申込み：練馬区協会の各窓口へご来所ください。
- ② ゆうちょ銀行振替による申込み：振込手数料のかからない払込取扱票をお送りします。
- ③ 銀行振込による申込み：振込口座をご案内いたします。
※振込手数料は申込者さまのご負担となりますのでご了承ください。

※年会費は税制上の優遇措置が受けられます

年会費(一口)

個人 正会員 一口 500円以上
特別会員 一口 3,000円以上
団体 団体会員 一口 5,000円以上

会費・ご寄付に支えられ、社協が独自に取り組んでいる事業の一部です。

◆ 防災や災害に備えた取り組み

- ・練馬区災害ボランティアセンター立ち上げ・運営訓練
- ・大規模災害に備え、災害に関する知識や日頃からの地域のつながりの大切さを学ぶ災害ボランティアコーディネーター入門講座やシンポジウムの開催

◆ ボランティア活動・市民活動の支援

- ・ボランティア・市民活動情報誌「ぼけっと」を毎月発行
- ・ボランティア活動に関する講座・研修の開催
- ・ボランティア活動やNPO活動に関する相談

◆ 地域福祉活動の啓発・支援

- ・地域課題の解決に向けた関係者とのネットワークづくり

さまざまな事業を通して、誰もが安心して暮らせるまちづくりに役立っています！



ねりま

VOL.181

令和7年 2025.7

社協だより

ひとりの不幸も見逃さない～つながりのある地域をつくる～



社会福祉法人 練馬区社会福祉協議会 会長 田中 敏

日ごろから、練馬区社会福祉協議会（以下、練馬区協）の活動にご理解とご協力をいただき、厚くお礼申し上げます。少子高齢化の進行、単身世帯の増加など社会の状況が変化する中、様々な生活課題に直面し孤立や孤独が深刻化し、人と人のつながりや地域社会とのつながりの重要性が一層高まっています。練馬区協は「ひとりの不幸も見逃さない～つながりのある地域をつくる～」の基本理念のもと、「認め合う」「つながる」「参加する」を計画の柱として令和7年3月に「第6次地域福祉活動計画」を策定しました。練馬区協は暮らしやすい地域づくりを進めるプラットフォームです。地域のみなさま、民生・児童委員、町会・自治会のみなさま、行政機関や関係機関と連携し、地域にある様々な課題の解決に取り組んでいます。暮らしの中で生きづらさを抱えている方、どんなお悩みでもぜひ練馬区協にご相談ください。練馬区協では、これからも地域のみなさまと手を携えて、つながり支え合う地域づくりを目指してまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



「KATAKURI ART」
かたくり福祉作業所の利用者のイラストでまちを描きました



社会福祉法人 練馬区社会福祉協議会 事務局長 下郡山 琢

本年4月から事務局長を務めております下郡山 琢と申します。どうぞよろしくお願いいたします。練馬区協は、区民や地域の団体のみなさまの参加や協力のもと様々な取り組みを展開しています。会員のみなさまの会費や寄付、共同募金などは貴重な財源として活動の支えとなっております。厚くお礼を申し上げますとともに、引き続き格別のご支援、ご協力をお願いいたします。

その外壁塗装工事、
知らないで損をする小冊子
「失敗しない塗装工事7つの防衛策」
を30名様に無料進呈！
Paintia Home's
株式会社ペインティアホームズ
24時間録音テープ案内受付
0120-103-610
練馬区上石神井4-26-16 プリリアントハイイツ1F

百年の信頼 大正8年創立
練馬区指定葬儀場
江古田斎場 事前相談 終活
直営斎場はもちろん
首都圏の式場・寺院・集会所・
ご自宅での葬儀も承ります
練馬区小竹町1-61-1
西武池袋線「江古田駅」
北口徒歩2分
社会福祉法人 東京福祉会
0120-62-1192

社協だよりの音声テープ・デジ版の貸し出しは
練馬区協、光が丘図書館で行っています。
詳しくはお問合せください。
経営管理課 広報担当
TEL.03-3992-5600
光が丘図書館 障害者サービス担当
TEL.03-5383-6500
お問合せ

第6次地域福祉活動計画を策定しました

令和7(2025)年度～令和10(2028)年度

私たちは、ひとりの不幸も見逃さない～つながりのある地域をつくる～の理念を実現するために、第6次地域福祉活動計画では3つの柱を定めて活動します。

地域福祉活動計画とは？

私たち一人ひとりがどのように地域づくりを進めていくかを確認しあうための計画です。住民のみなさんや、福祉関係団体等のみなさんとともに策定しています。また、練馬区の「地域福祉計画」と連携しています。



どんな内容の計画なの？

本計画では、その人らしい生き方を認め合い、つながりのある地域づくりとともに、誰もが参加して活躍できる地域づくりをすすめていきます。「ネリーズ」「ねりま社会福祉法人等のネット」「地域福祉コーディネーター」を地域福祉活動計画の「3つの推進力」と位置づけ地域福祉のさらなる取り組みを進めます。

詳しくはこちらをご覧ください。



策定・推進評価委員会 ※1
委員長 山浦 成子

練馬区社協には多くの福祉に関する情報があります。自分が困ったとき、困っている人を見かけたとき、誰かの力になりたいと思ったとき、練馬区社協を思い出してください。第6次地域福祉活動計画は、地域のあなたがありのままに暮らせることを大切に考えた計画です。活動計画の冊子を開いてください。役立つヒントがきっとある、それを目指して作りました。

※1 策定・推進評価委員会：民生・児童委員、地域住民、福祉関係団体、学識経験者等を委員とし、計画の推進と評価について検討を行う委員会



柱1 認め合う

新型コロナウイルス感染症の影響による経済的な困窮をはじめ、8050問題に代表される複雑化・複合化する生活課題に直面しています。一人ひとりの尊厳を確保し、地域で安心して暮らせるよう、包括的に相談を受け止めていく仕組みの構築が必要です。また、権利擁護の視点を持って一人ひとりの生き方を認め支え合える個々の地域生活を支援していきます。

柱2 つながる

コロナ禍においては人と接する機会や地域活動が停滞し、社会との関係が薄れてしまった人や活動規模を縮小した団体がありました。人と地域が結びつき、互いに支え合う地域をつくるために地域福祉コーディネーターが関係機関、地域活動団体、社会福祉法人等とネットワークを築き地域を網の目のように包みながら、つながり支え合う地域づくりに取り組みます。

柱3 参加する

一人ひとりの尊厳の確保やつながりのある地域づくりを進めるためには、多くの人の参加のための土壌づくりが必要と考えられ、それぞれの居場所や出会いの機会をつくっていきます。